

特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0026 静岡県島田市扇町13-4 Tel・Fax 0547-34-3370



# イマジン通信

Vol.7

## 新年の挨拶

理事長 沢島直通

会員の皆様、明けましておめでとうございます。と申しましても、このお便りが届く頃には、新年もひと月がたつ頃だと思えます。いかがお過ごしでしょうか？

今年は障害者を取り巻く環境が大きく変わる前の停滞する“ジレンマの年”になりそうです。すでに厚生労働省から『ランドデザイン』なる今後の障害保健福祉施策についての案が示されましたが、平成18年度から概ね5年をかけて新たな法律の制定が行われ、現在皆さんの受けている施設サービスも居宅サービスも大きく変わります。施設においては、昼と夜の活動を分けて考え、それぞれの活動も本人の希望、状況にあわせた活動を選択していくこととなります。つまり、昼と夜とで活動（施設）を組み立てた生活をします。今までのように24時間1つの施設にただいる人は少なくなるようです。居宅においては、新聞などでも取り上げられていますが、居宅支援事業（ホームヘルパー）が制度自体を圧迫している現実から、市町村単位で“相談支援事業者の確保”“ケアマネージメントの制度化”などを義務付けることによって、“障害者本人を中心にした個別支援”“計画的な支援費制度の利用”を進めていこうとしています。サービスを買うことを前提とした“選択できる生活”が送れるようになる反面、制度的な制限を受けることになり、個人差は今以上に大きくなりそうです。

前回のイマジン通信でもお知らせしましたが、イマジンでは、たくさんの相談から障害当事者の生活に関わらせていただき、この地域における支援センターとしての位置づけもできつつあります。また、近隣の支援センターや施設、授産所、養護学校などの関係機関との協働も始まり、今後、益々“地域支援が必要になり重要になるな”と感じています。しかし、今年度一杯で『島田市障害者生活支援ステップアップ事業』の委託打ち切りが決まり、昨年まで行ってきました『相談業務』『ケアマネージメント業務』を始めとして知的障害児(者)向けの事業『ウォーキングデイサービス』『冬・春期デイサービス』『クッキングデイサービス』など、身体障害者向けの事業『国際福祉機器展見学』などもNPO独自の事業として行っていく状況になりました。

今後は、相談支援を続けながら、支援費の適応事業所になり居宅支援事業所として直接支援もしていこうと準備を進めています。皆さんの希望が膨らみつつある中、活動自体の規模・質を落とさずにNPO法人としての活動を続ける事に頭を悩ましています。補助の無い活動になりますのでイマジンとしても厳しい年になると思いますので昨年以上に皆様のご協力をお願いします。

新年早々に難しい話しからのスタートになりましたが、会員の皆さんの声を聞き、共に障害者にとって何をすればいいのか想像しながら頑張っていきたいと思えます。今年もよろしくお祈りします。

## 冬期ディサービス

12月29・30日に小規模授産所のなのはな作業所をお借りして「冬期ディサービス」を行いました。小学生から高校生まで15名の参加をいただきまして、にぎやかに年末を過ごしました。29日は室内でゲームと年賀状づくり。ゲームの時とは一変、真剣に取り組むみんなにちょっとビックリ。芸術的な作品もちらほら…

30日はみんなでバスに乗って用宗から御前崎までドライブ。用宗の公園では海賊船で元気いっぱい遊びました。冷たい風もキレイな海もよかった

ね。

ご家族の皆さん、大掃除お疲れ様でした。その間、元気一杯に友達とボランティアと楽しく過ごしました。



29日  
年賀状作り

30日  
用宗公園



## スペシャルオリンピックス「500万人トーチラン」



1月23日(日)島田市陸上競技場にてスペシャルオリンピックス「500万人トーチラン」が開催されました。

あいにくの曇り空の中、島田・藤枝在住の知的障害児(者)14名が家族、ボランティア、一般参加者15名の応援を受けて元気よくトーチ(聖火)をもって走り出しました。はじめは誰もがちゃんと走れるか不安そうでしたが、いざトーチに火がつくとみんな堂々と胸を

張って走り出しました。応援していた家族はハラハラドキドキ、後ろを走る一般参加者はヘトヘト。走り終わった本人の顔はニッコリ。少し疲れたけどみんな満足したいい表情を見せてくれました。

体を動かして、みんなと気持ちが一つになってとってもいい経験をしました。こんな機会を増やしていきたいですね！



大きな声で「ウィー・アー・ザ・トーチラン！」

## タイムケアに新しいサービス追加！

会員の皆さんより「緊急時の預け先が欲しい」「施設はちょっと…」「自立に向けた練習する場が欲しい」などの声がたくさん届けられていました。支援費が始まり“ショートステイ”は在るもののいつも一杯の状態…生活寮はできても何の準備も無く入るのはちょっと…本人とご家族の思いに制度も地域サービスも満足いく現状にありません。そこで民家を使った**ケアホームいまじん(仮称)**を用意しました。ここでは夜間の宿泊(ナイトケア)を中心として、従来から行ってきたレスパイトサービスも行っていきたいと思えます。緊急時の宿泊、計画的に宿泊体験、ご家族と離れて自立に向けた生活訓練(グループホーム体験のような感じ)、または会員のおしゃべりの場などなど…使い方は皆さんといっしょに考えていきたいと思っていますので、ご意見・ご感想を受け付けています。お気軽に希望の使い方を教えてください。また、料金についても検討中ですので近々お知らせします。

### ケアホームいまじん(仮称)



外観



庭



玄関



居間



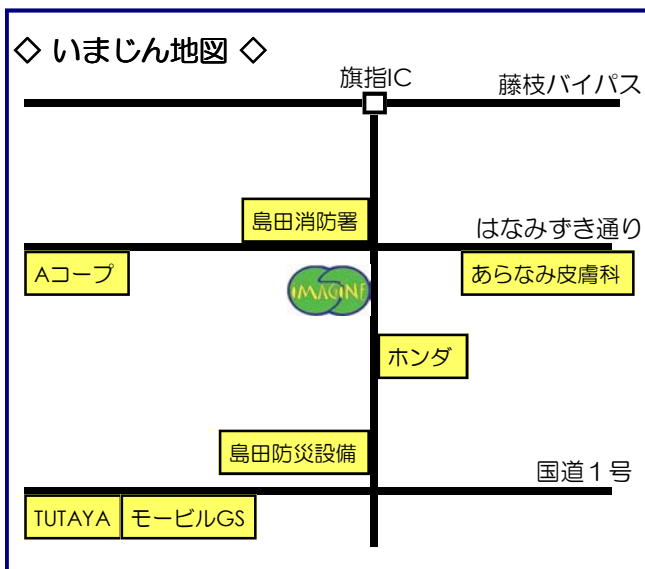
和室



洋室

はなみずき通りと伊太谷川が交わる島田消防署近くにあります。駅からは少し遠いですがコミュニティバスがあらなみ皮膚科の前で停まります。

あまり大きな家ではありませんが、玄関の間口も広く玄関までなら車椅子でも入れます。庭は砂利びきで殺風景ですが花を植えてもいいのでは。洋間は宿泊が無いときには遊び部屋にいいと思います。写真撮影時は、まだ住人がいましたので撮影できませんでした。トイレは洋式でお風呂はユニットバスです。広いキッチンもありますので一緒に食事の準備をしてもいいですね。介護には向かない点もありますが最大限に利用できるサービスを考えたいと思っています。みなさんの利用と協力をお待ちしています。





平成16年度の正会員になっていただきました。ありがとうございました。

宮浦克枝様 小林桂輔様

## 1月の実績

18日(火) 静岡県障害者生活支援センター連絡会  
20日(水) 3障害連絡調整会議ケース会議  
23日(日) トーチラン



## 2月の予定

12日(土) クッキングデイサービス  
19日(土) クッキングデイサービス  
イマジンサロン(イマジン)  
20日(土) イマジンサロン(あすか)

## 3月の予定

19日(土) イマジンサロン(イマジン)  
20日(土) イマジンサロン(あすか)  
26日(土) 春期デイサービス  
27日(土) 春期デイサービス

## お知らせ

### ◎ 地域生活支援システムを考える静岡フォーラム

支援費制度がスタートして2年が経とうとしています。今後の障害者本人支援のあり方、地域生活支援システムの構築のあり方について当事者や地域支援に携わる関係機関等とで討議や情報交換を行うフォーラムが開催されます。会員の皆さんにとっては難しい話も聞きなれない言葉も出てくると思いますが、これから訪れる変化(新年の挨拶をお読みください)を前に聞いておくことをお勧めします。

県下の障害児(者)地域療育等支援センターが主催ですので知的障害児(者)に関わりのある方は特にお勧めです。

日時 平成17年2月26日(土) 9:00~16:00  
会場 グランシップ 6F 交流ホール  
内容 講演「中央の情勢」 坂本由紀子氏 (参議院議員)  
「地域生活支援システムをどう構築するか」  
～西駒郷のとりくみをとおして考える～  
山田 優氏 (長野県西駒郷 自律支援部部長)  
シンポジウム テーマ「地域生活支援システムをどう構築するか」  
参加費 無料



特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0026 静岡県島田市扇町13-4  
TEL・FAX 0547-34-3370